

第 59 回 中小企業景況調査

(平成 30 年 10 月～12 月)

《 調査結果の要約 》

全業種業況は一部業種で一服感が伺えるが、ほとんどの業種で緩やかに改善している。
(設備投資の取組みについても回復傾向にある)

業種別にみると、下記の通りです。

- 3 ヶ月前と比べて好転 ↑ : 製造業、小売業 (最寄品)、小売業 (買回品)、飲食業、サービス業
3 ヶ月前と比べて横ばい → : 建設業
3 ヶ月前と比べて悪化 ↓ : なし

1. 全業種の業況判断D Iは▲4.0% (前期比 16.9 ポイント増) と回復傾向が伺えるものの、3 ヶ月先は▲20.8 ポイントと再び低下見通しとなっている。
2. 設備投資件数は 28 件 (3 ヶ月前に比べて 8 件増) となっています。その上位内訳は機械設備 10 件、OA機器、車両運搬具、建物が各々5 件となっている。
3. 経営上の問題点 (回答社数に対する比率) は、①需要の停滞 19% (42 社) が最も多く、②利用者ニーズの変化 17% (36 社)、③単価の低下・上昇難 15% (33 社)、④人件費の増加 14% (31 社) ⑤人件費以外の経費の増加 14% (30 社) が続いている。

<国内および神奈川県の中企業の景況トピックス>

- ・ 中企業の業況は、一部業種に一服感がみられるものの、基調としては緩やかに改善している。
 - (1) 2018 年 10～12 月の全産業の景況判断D Iは、▲13.8 (前期差 1.8 ポイント増) となり、3 期 3 期ぶりに上昇している。
 - (2) 製造業の景況判断D Iは、▲10.2 (前期差 0.3 ポイント増) となり、2 期ぶりに上昇した。
業種別に見ると、鉄鋼・非鉄金属、電気・情報通信機械器具・電子部品、家具・装備品・繊維工業などの 8 業種で上昇し、パルプ・紙・紙加工品、木材・木製品、食料品などの 6 業種で低下した。
非製造業の景況判断D Iは、▲15.0 (前期差 2.2 ポイント増) となり、3 期ぶりに上昇した。
産業別に見ると、建設業、小売業、卸売業、サービス業でいずれも上昇した。
- ・ 神奈川県中企業の総合業況D Iは、前期比 4.5 ポイント上昇の▲12.5 となっている。
経営状況では、売上D Iは前期比 6.2 ポイント上昇の▲6.7、採算D Iは前期比 0.7 ポイント上昇の▲21.4 となっている。今後の業況D Iを見ると、3 ヶ月後は現在比 2.9 ポイント低下の▲15.4、半年後は 9.5 ポイント低下の▲22.0 を見込んでいる。

《 調査概要 》

1. 調査時点：平成 30 年 11 月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から 162 社を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	16	25	29	41	35	162
回答数	10	10	19	16	20	26	101
回答率	62.5%	62.5%	76.0%	55.2%	48.8%	74.3%	62.3%

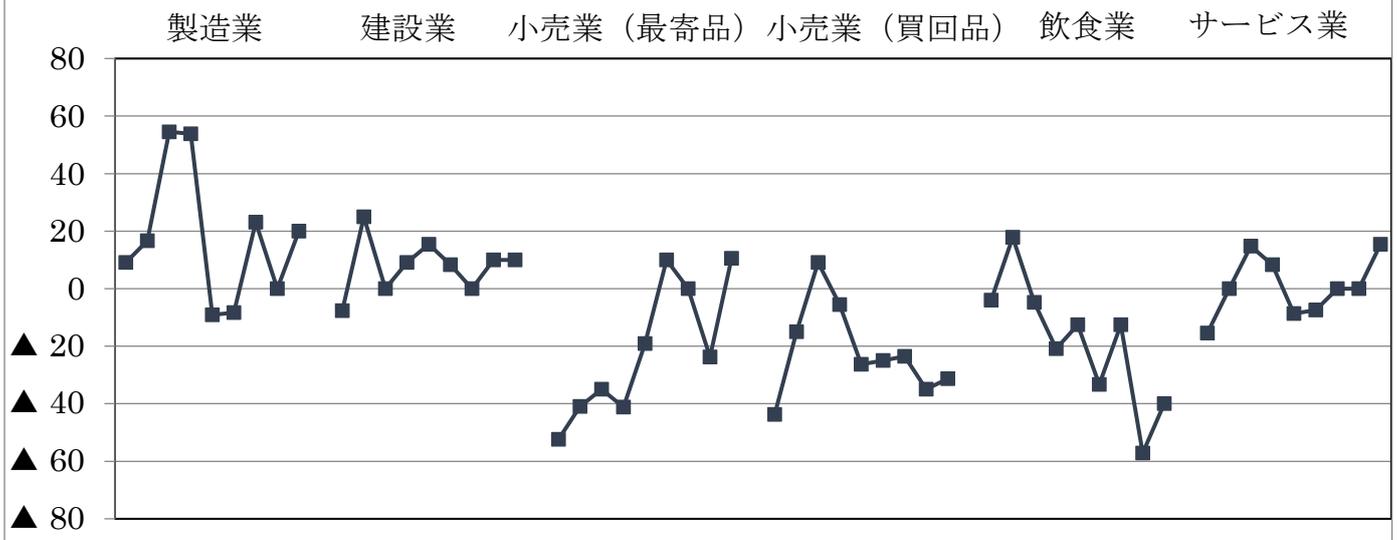
3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）
4. 調査項目：
 - (1) D I の状況について
 - ① 自社の状況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
 - (2) 設備投資について
 - (3) 経営上の問題について
5. 調査データについて
 - (1) D I : Diffusion Index（ディフュージョンインデックス・景気動向指数）の略
各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2) データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう 3 ヶ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期：1 年の 4 分の 1、すなわち「3 ヶ月間」
 - ・前期比：3 ヶ月前との比較
 - ・前年同期比：1 年前との比較

< D I 計算例 >

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

$$\begin{aligned}
 \text{D I} &= +50 - 30 \\
 &= +20
 \end{aligned}$$

業種別 業況判断DIの推移 (H 28年10-12月期~H 30年10-12月期)

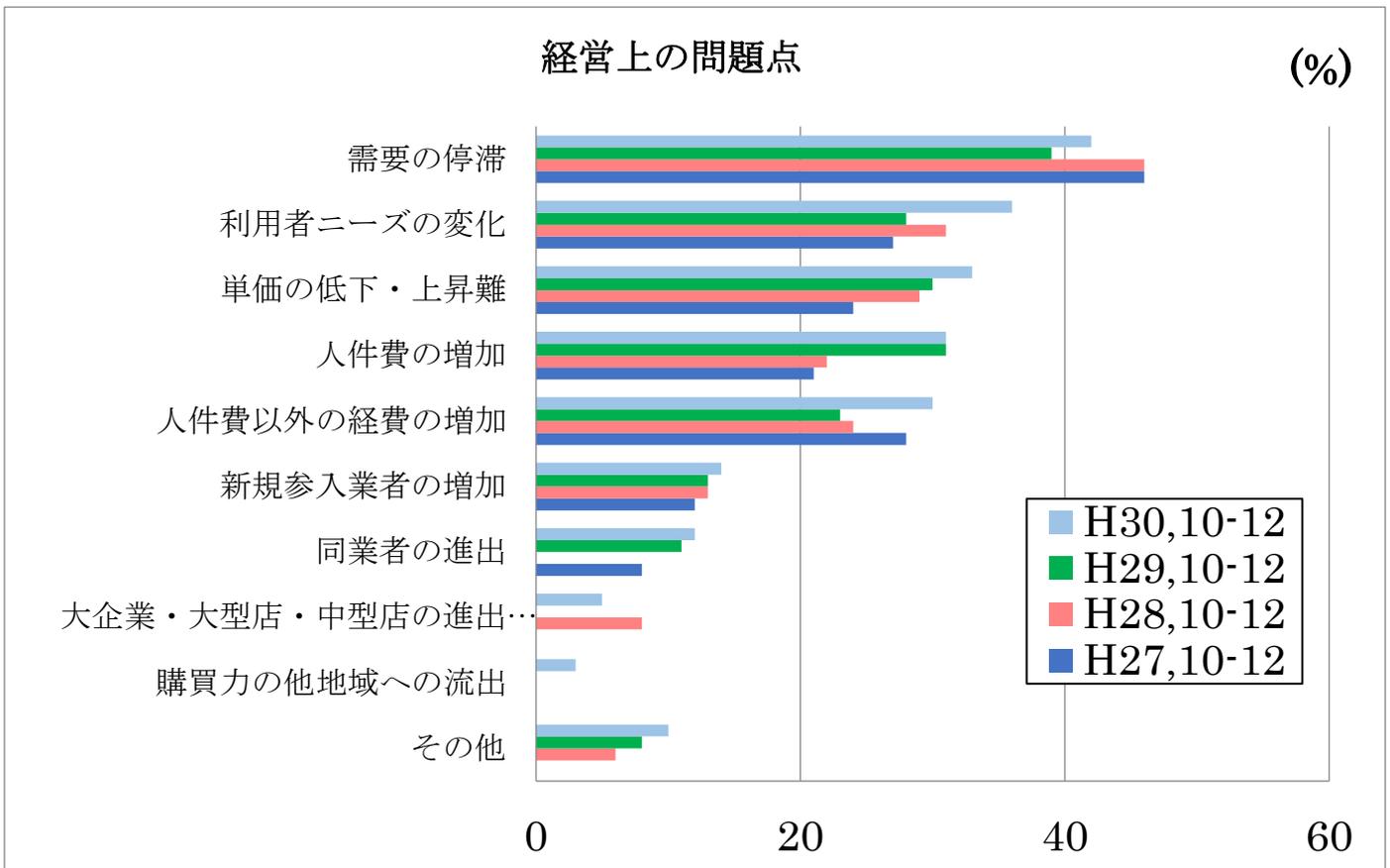


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は 28 件（前期比+8 件）となっている。その上位内訳は機械設備 10 件、OA機器、車両運搬具、建物等は各々5 件となっている。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞 19%（42 社）が最も多く、②利用者ニーズの変化 17%（36 社）、③単価の低下・上昇難 15%（33 社）、④人件費の増加 14%（31 社）⑤人件費以外の経費の増加 14%（30 社）が続いている。

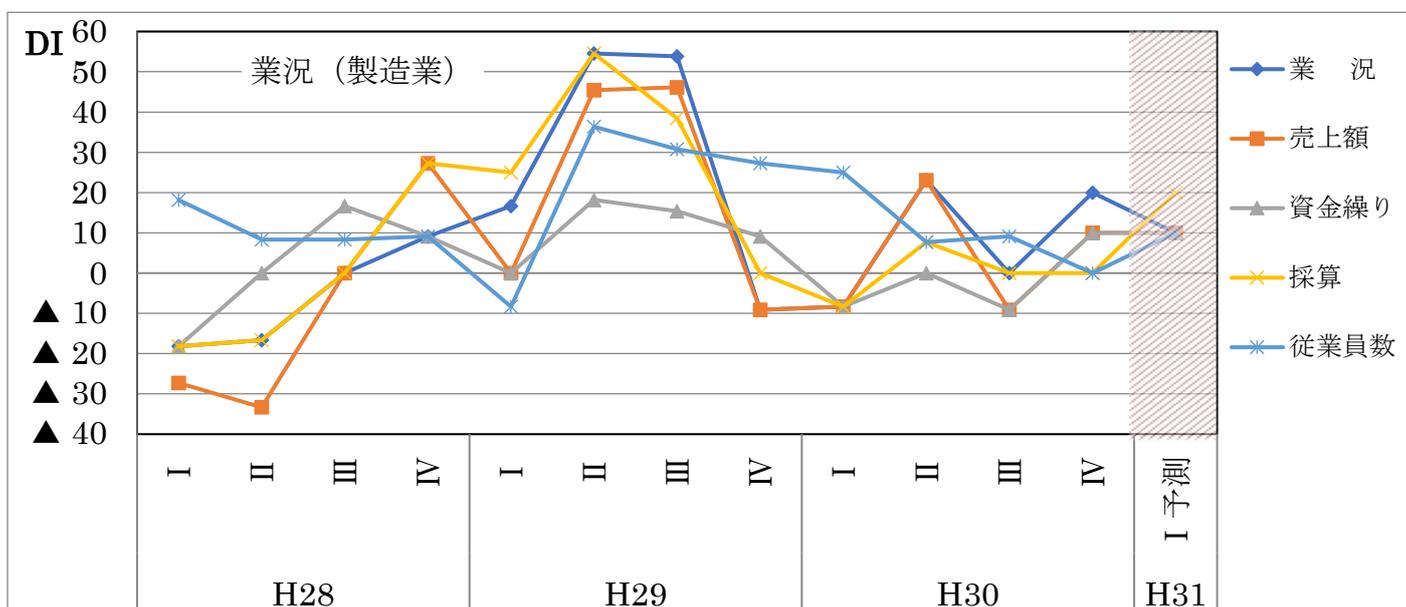


II. 業種別

1、製造業

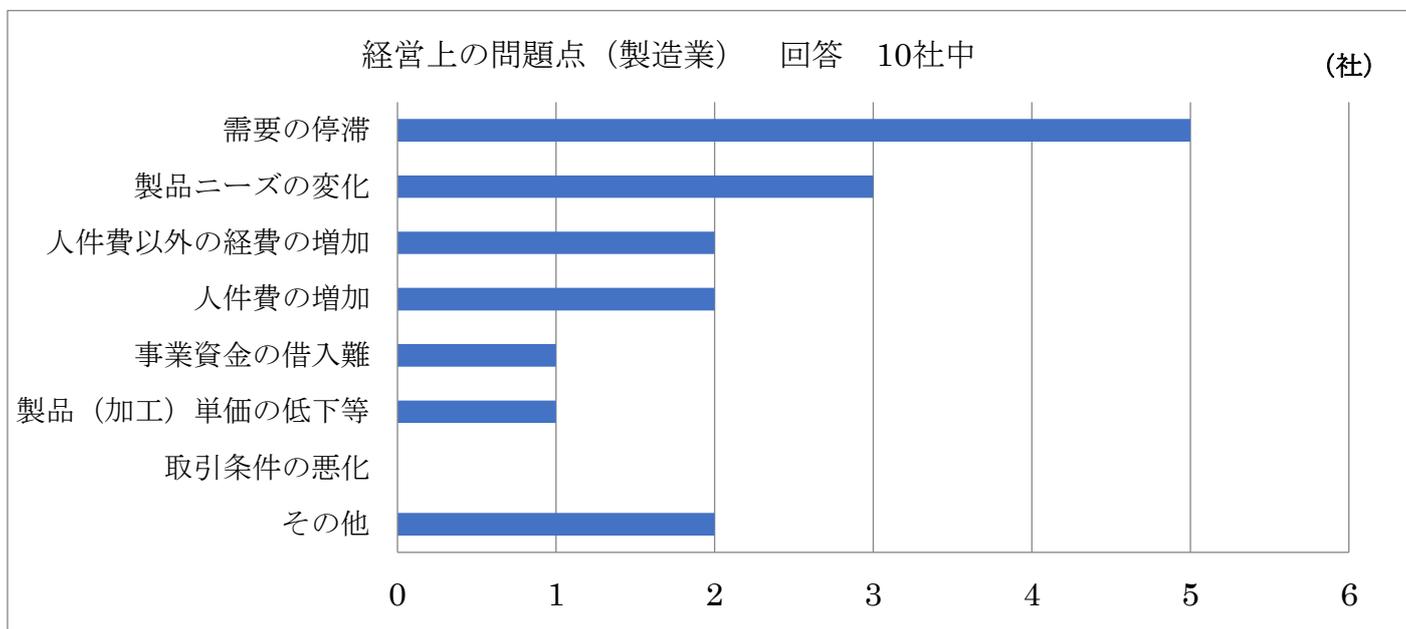
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+20.0%（前期比 20.0 ポイント増）と大幅な回復となっているが、3ヶ月先は、+10.0%とやや低下する見通しである。
- ・売上D Iは、+10.0%（前期比 19.1 ポイント増）と大幅な回復となっているが、3ヶ月先は、+10.0%と横ばいの見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+10.0%（前期比 19.1 ポイント増）と大幅な改善となっているが、3ヶ月先は、+10.0%と横ばいの見通しである。
- ・採算D Iは、±0.0（前期比±0）と横ばいとなっているが、3ヶ月先は、+20.0%と大幅な改善の見通しである。
- ・従業員数D Iは、±0.0（前期比▲9.1 ポイント）で人手不足は解消しつつあるが、3ヶ月先は、+10.0%と再び人手不足の傾向が高まる見通しである。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備で3件、車輛運搬具で2件、建物等で1件となっている。

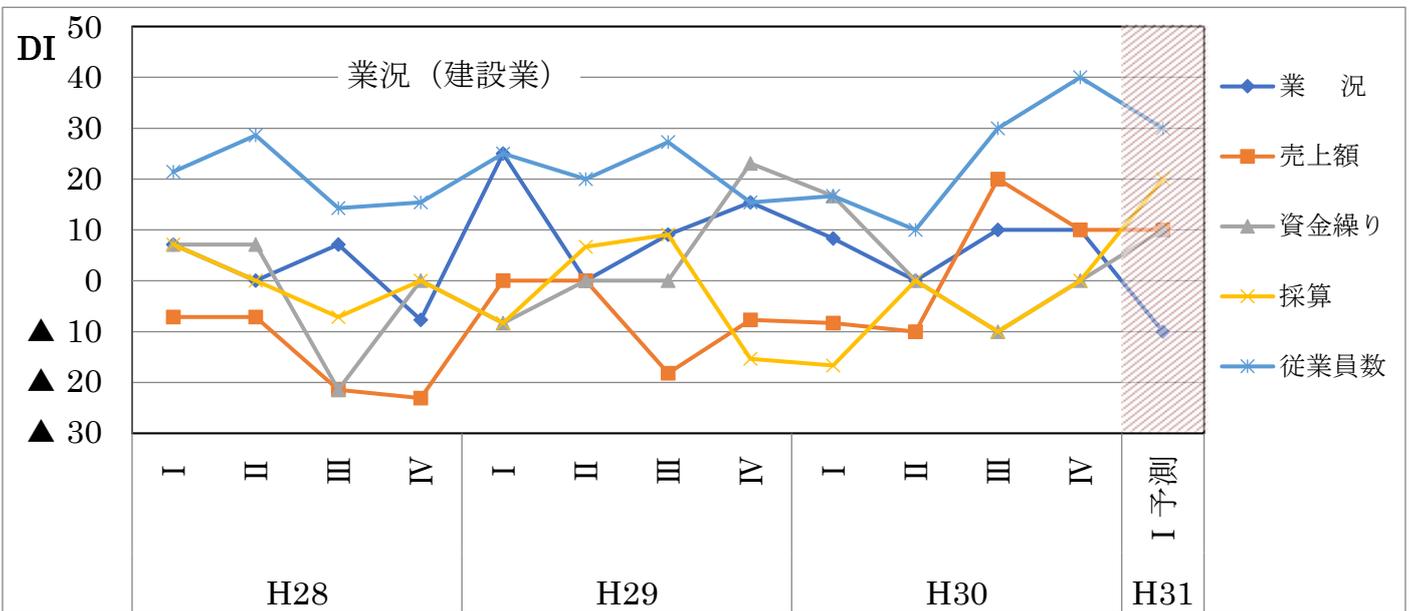
□経営上の問題点



2、建設業

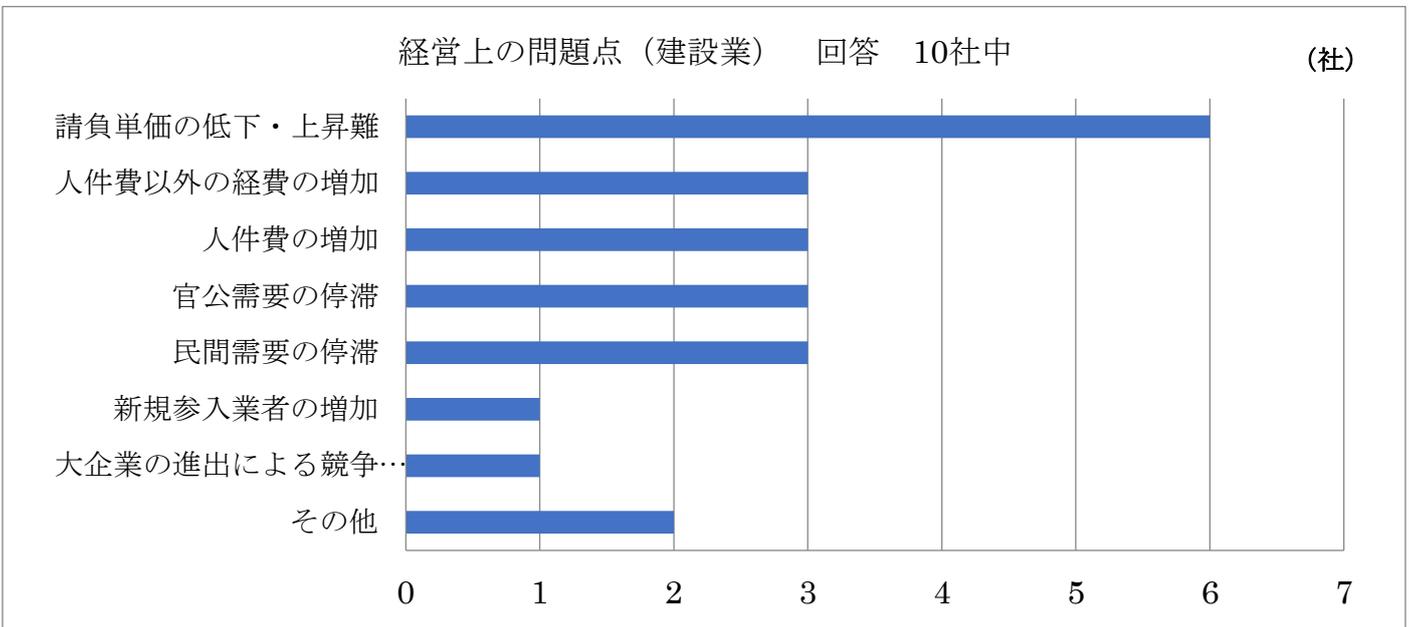
□業況D I

- ・景況判断D Iは、+10.0%（前期比±0.0 ポイント）で横ばいとなっているが、3ヶ月先は、▲10.0%で大幅に低下する見通しである。
- ・売上D Iは、+10.0%（前期比 10.0 ポイント減）と低下となっているが、3ヶ月先は、+10.0%で横ばいとなる見通しである。
- ・資金繰りD Iは、±0.0%（前期比 10.0 ポイント増）で大幅に改善しているものの、3ヶ月先は、+10.0%でさらに大幅な改善が進む見通しである。
- ・採算D Iは、±0.0%（前期比 10.0 ポイント増）で大幅に改善しているものの、3ヶ月先は、+20.0%で更に大幅な改善が進む見通しである。
- ・従業員数D Iは、+40.0%（前期比+10.0 ポイント増）で人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+30.0%で人手不足もやや改善する見通しである。



□設備投資の動向 設備投資件数は全ての分野において0件となっている。

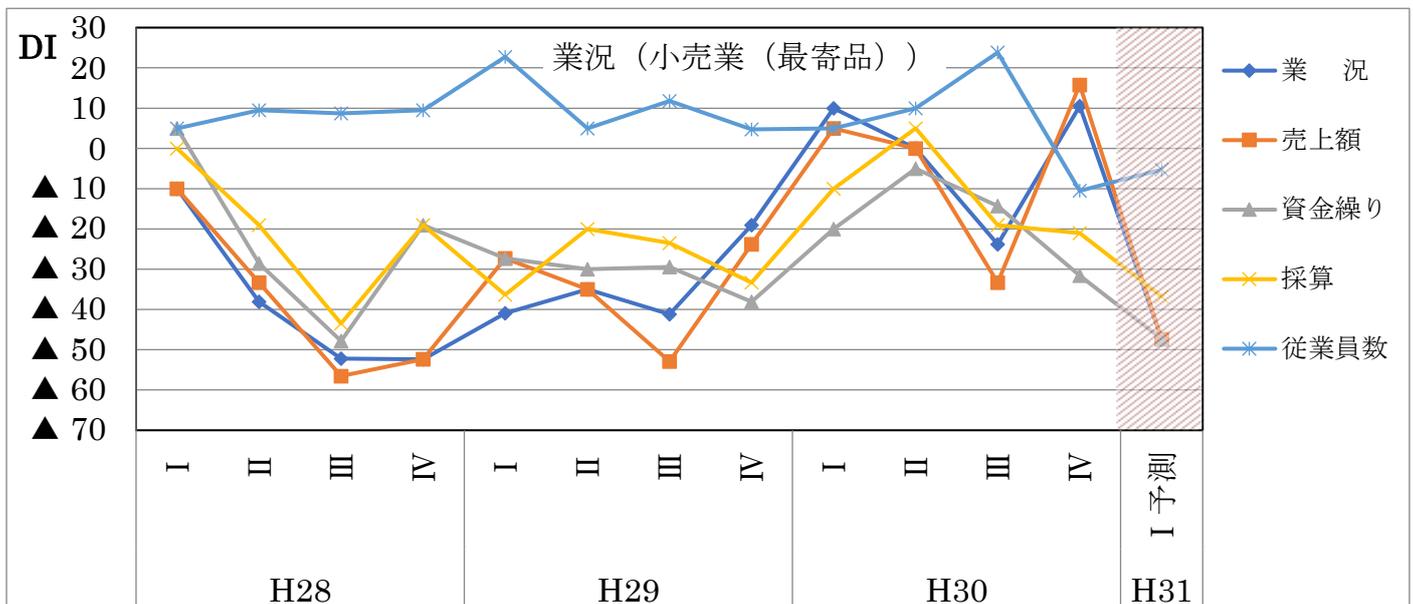
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

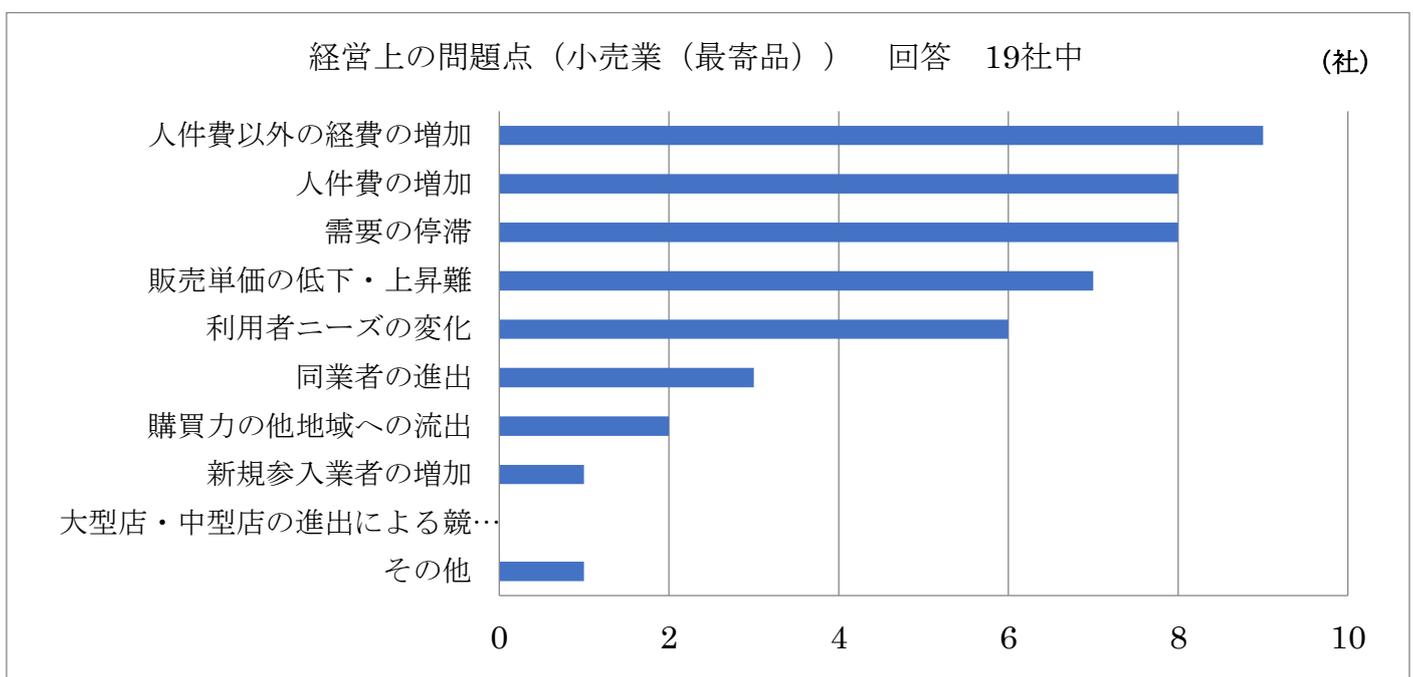
□業況D I

- ・景況判断D Iは、+10.5%（前期比 34.3 ポイント増）と大幅に回復しているが、3ヶ月先は、▲47.4%と大幅に低下する見通しである。
- ・売上D Iは、+15.8%（前期比 49.1 ポイント増）と大幅に回復しているが、3ヶ月先は、▲47.4%と大幅に低下する見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲31.6%（前期比▲17.3 ポイント減）と大幅に悪化しているが、3ヶ月先は、▲47.4%とさらに悪化が進む見通しである。
- ・採算D Iは、▲21.1%（前期比▲2.1 ポイント減）とやや悪化しているが、3ヶ月先は、▲36.8%とさらに悪化が進む見通しである。
- ・従業員数D Iは、▲10.5%（前期比▲34.3 ポイント減）と人手不足は大幅に改善しているが、3ヶ月先は、▲5.3%とやや人手不足の状況が続く見通しである。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物等で2件、機械設備1件となっている。

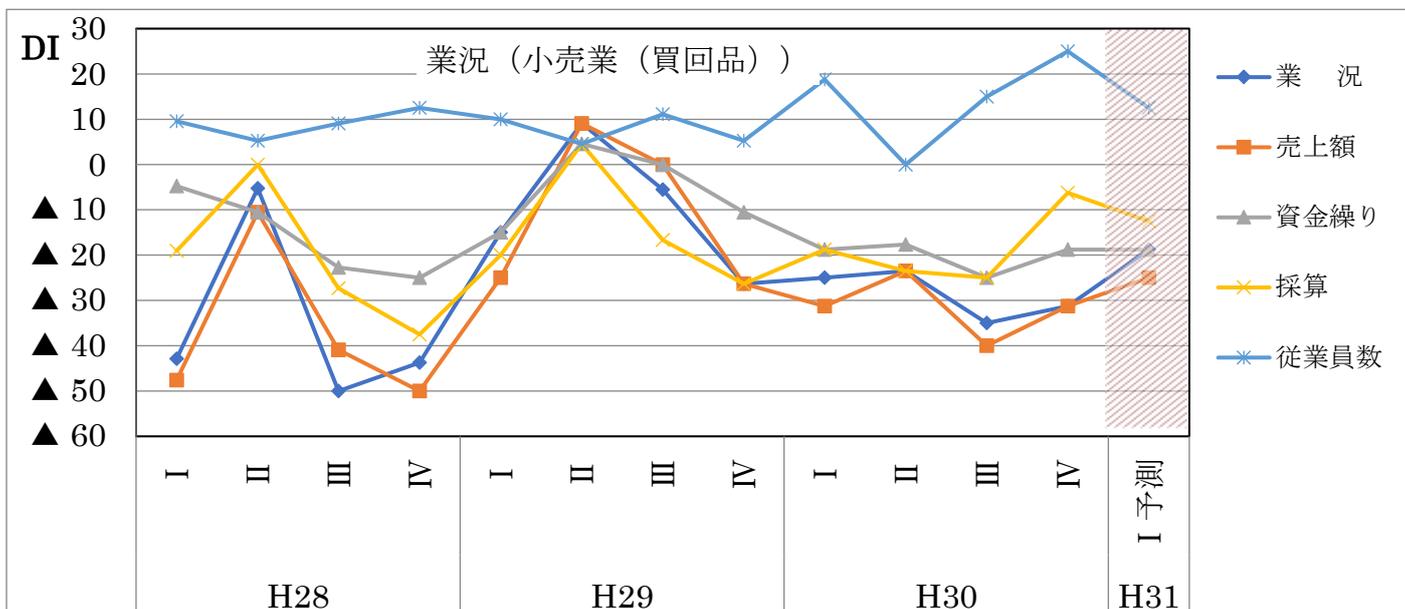
□経営上の問題点



4、小売業（買回品）

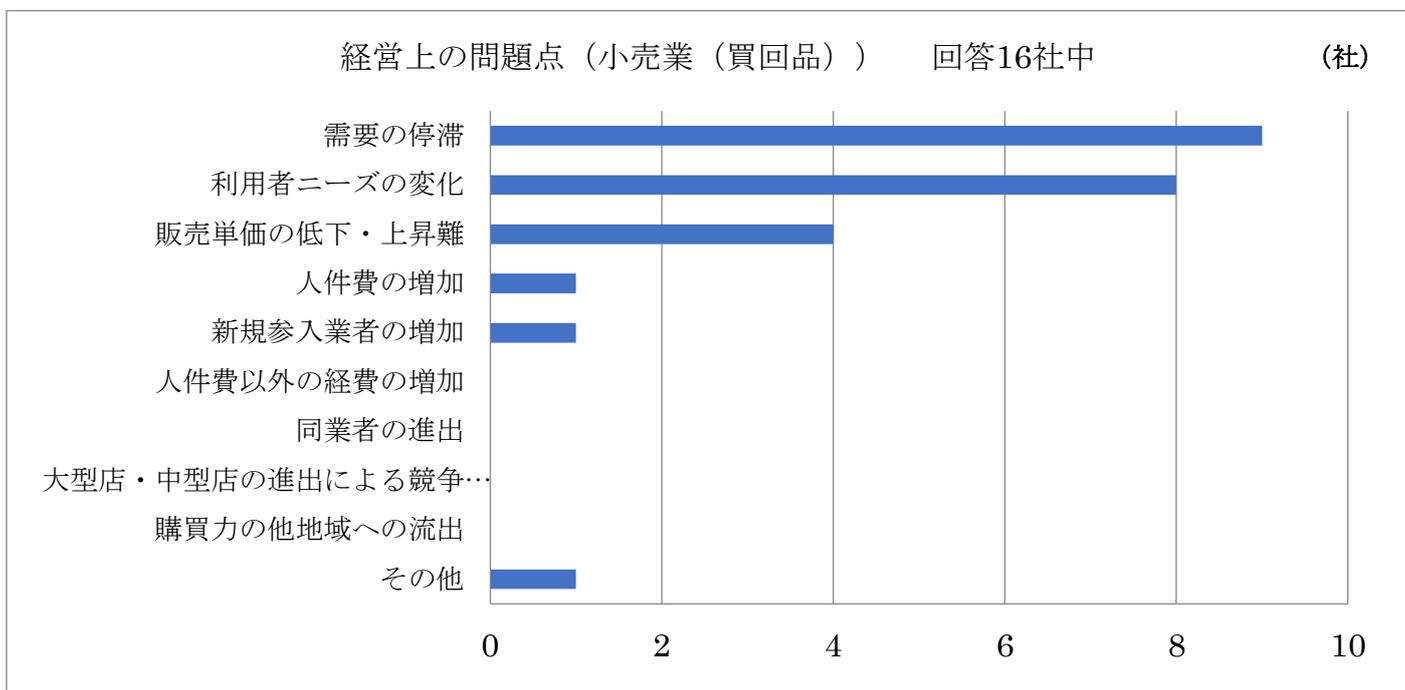
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲31.3%（前期比 3.7 ポイント増）でやや回復しているが、3ヶ月先は、▲18.8%でさらに大きく回復する見通しである。
- ・売上D Iは、▲31.3%（前期比 8.7 ポイント増）と回復しているが、3ヶ月先は、▲25.0%でさらに回復する見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲18.8%（前期比 6.2 ポイント増）で改善しているが、3ヶ月先は、▲18.8%で横ばいとなる見通しである。
- ・採算D Iは、▲6.3%（前期比 18.7 ポイント増）で大きく改善しているが、3ヶ月先は、▲12.5%で再び悪化する見通しである。
- ・従業員数D Iは、+25.0%（前期比 10.0 ポイント増）で人手不足が拡大しているが、3ヶ月先は、+12.5%で人手不足はやや解消する見通しである。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 2 件、その他 1 件となっている。

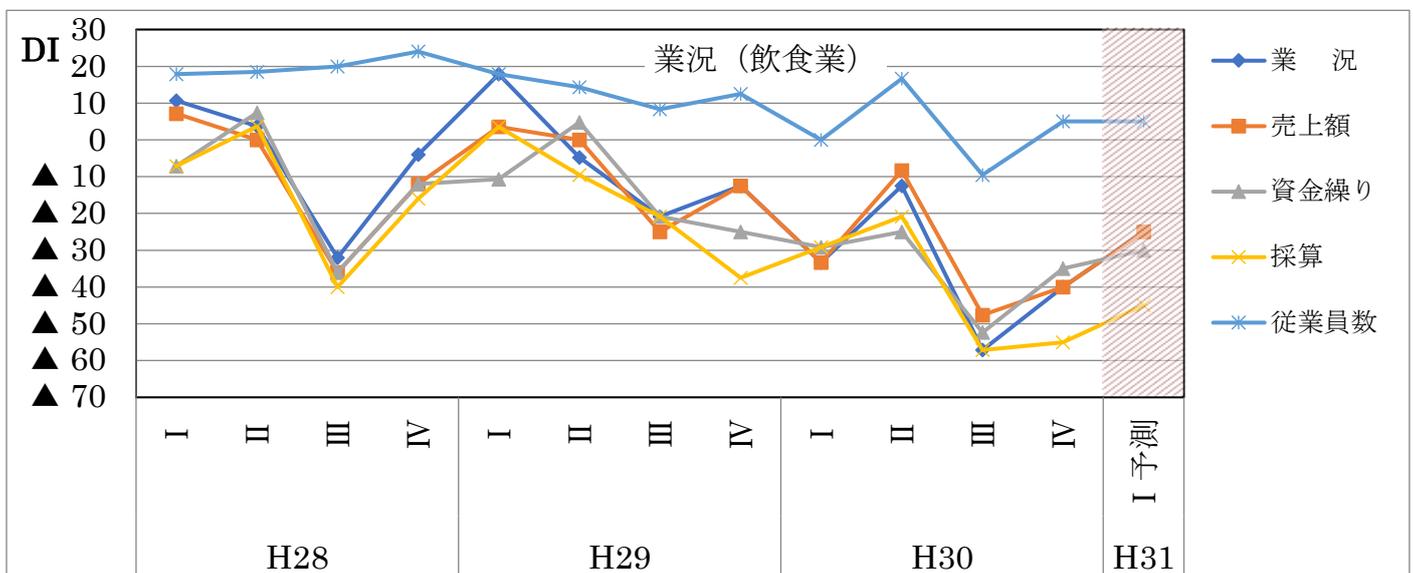
□経営上の問題点



5、飲食業

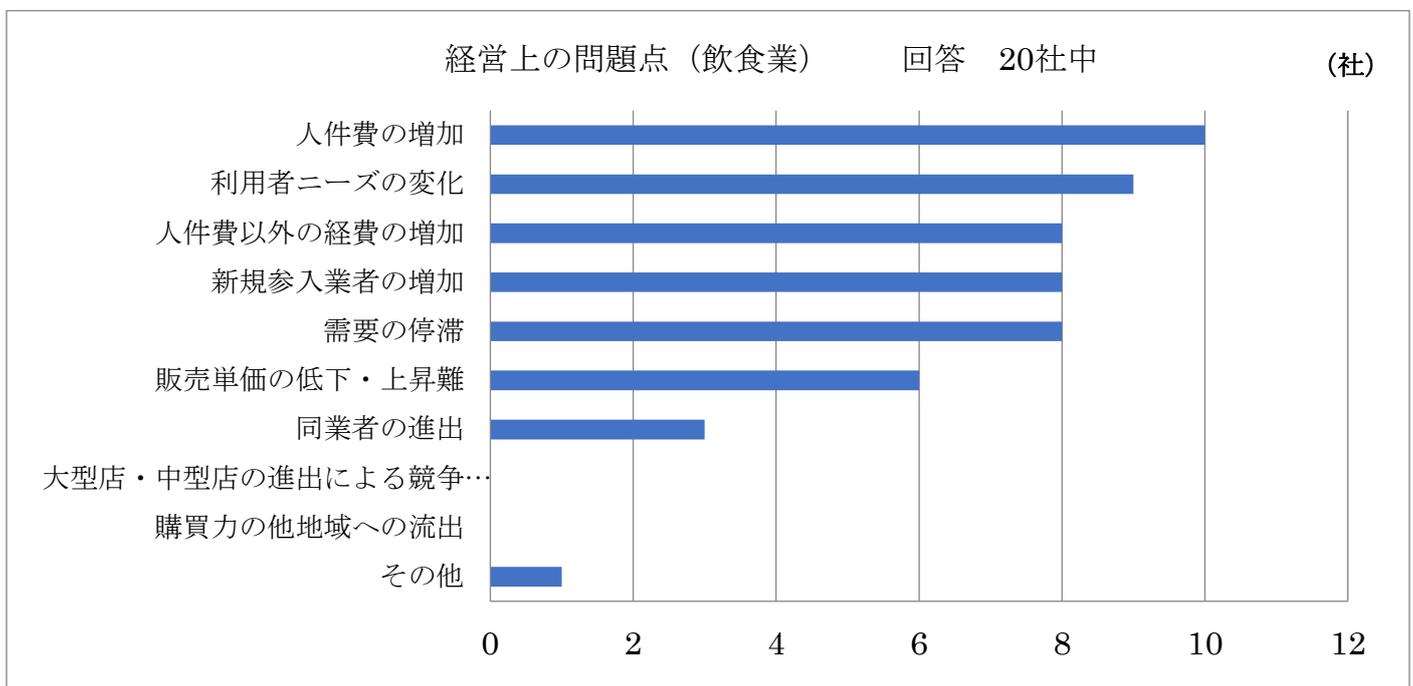
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲40.0%（前期比 17.1 ポイント増）と大幅に回復しているが、3ヶ月先は、▲25.0%とさらに大幅に回復する見通しである。
- ・売上D Iは、▲40.0%（前期比 7.6 ポイント増）と回復しているが、3ヶ月先は、▲25.0%とさらに大幅に回復する見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲35.0%（前期比 17.4 ポイント増）と大きく改善しているが、3ヶ月先は、▲30.0%でさらに改善する見通しである。
- ・採算D Iは、▲55.0%（前期比 2.1 ポイント増）とやや改善したが、3ヶ月先は、▲45.0%とさらに大きく改善する見通しである。
- ・従業員数D Iは、+5.0%（前期比▲14.5 ポイント増）と再度人手不足が拡大したが、3ヶ月先は、+5.0%で横ばいとなる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 4 件、車両運搬具 1 件、建物等 1 件となっている。

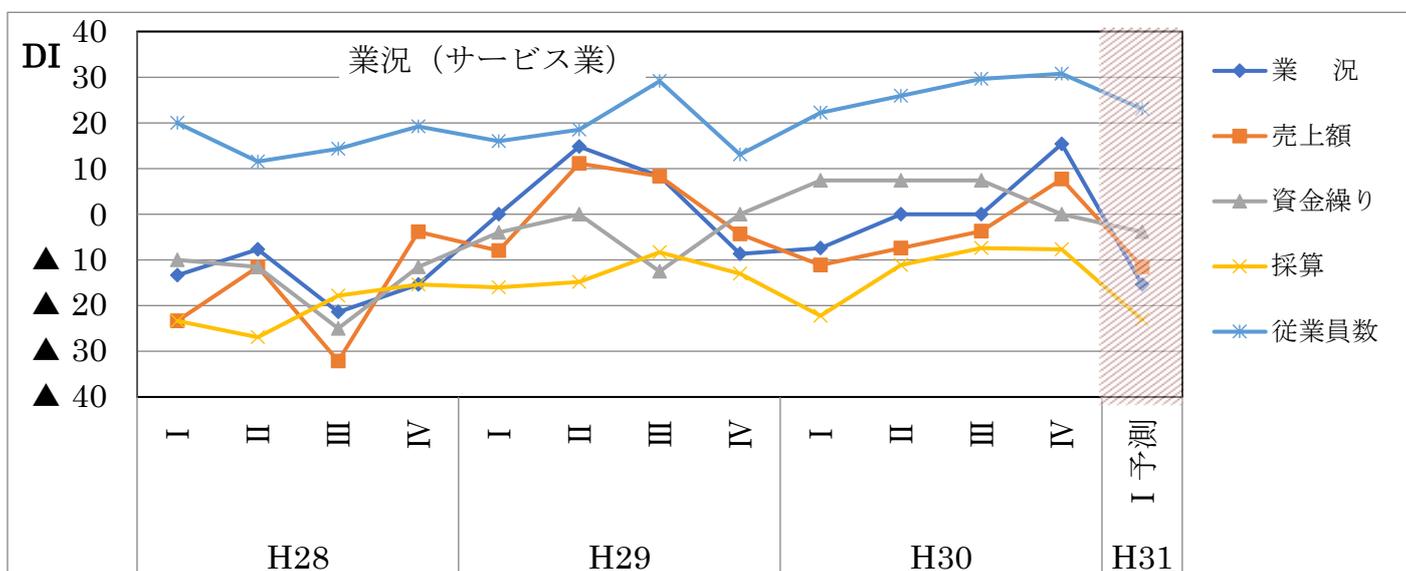
□経営上の問題点



6、サービス業

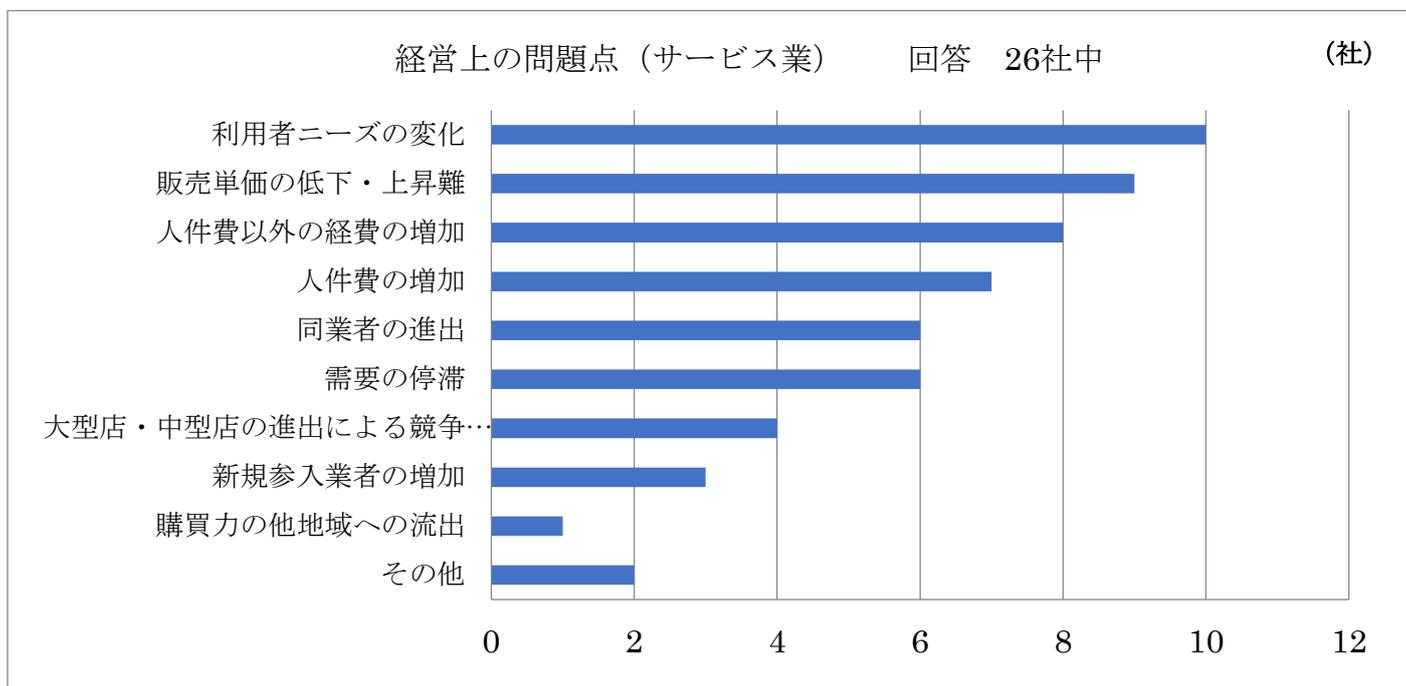
□業況D I

- ・業況判断D Iは、15.4%（前期比 15.4 ポイント増）と大幅に回復しているが、3ヶ月先は、▲15.4%と大幅に低下する見通しである。
- ・売上D Iは、+7.7%（前期比 11.4 ポイント増）と大幅に回復しているが、3ヶ月先は、▲11.5%と大幅に低下する見通しである。
- ・資金繰りD Iは、±0.0%（前期比 7.4 ポイント減）と悪化しているが、3ヶ月先は、▲3.8%とさらに悪化する見通しである。
- ・採算D Iは、▲7.7%（前期比 0.3 ポイント減）とやや悪化しているが、3ヶ月先は、▲23.1%とさらに悪化する見通しである。
- ・従業員数D Iは、+30.8%（前期比 1.2 ポイント増）とやや人手不足が悪化しているが、3ヶ月先は、+23.1%と人手不足がやや改善する見通しである。

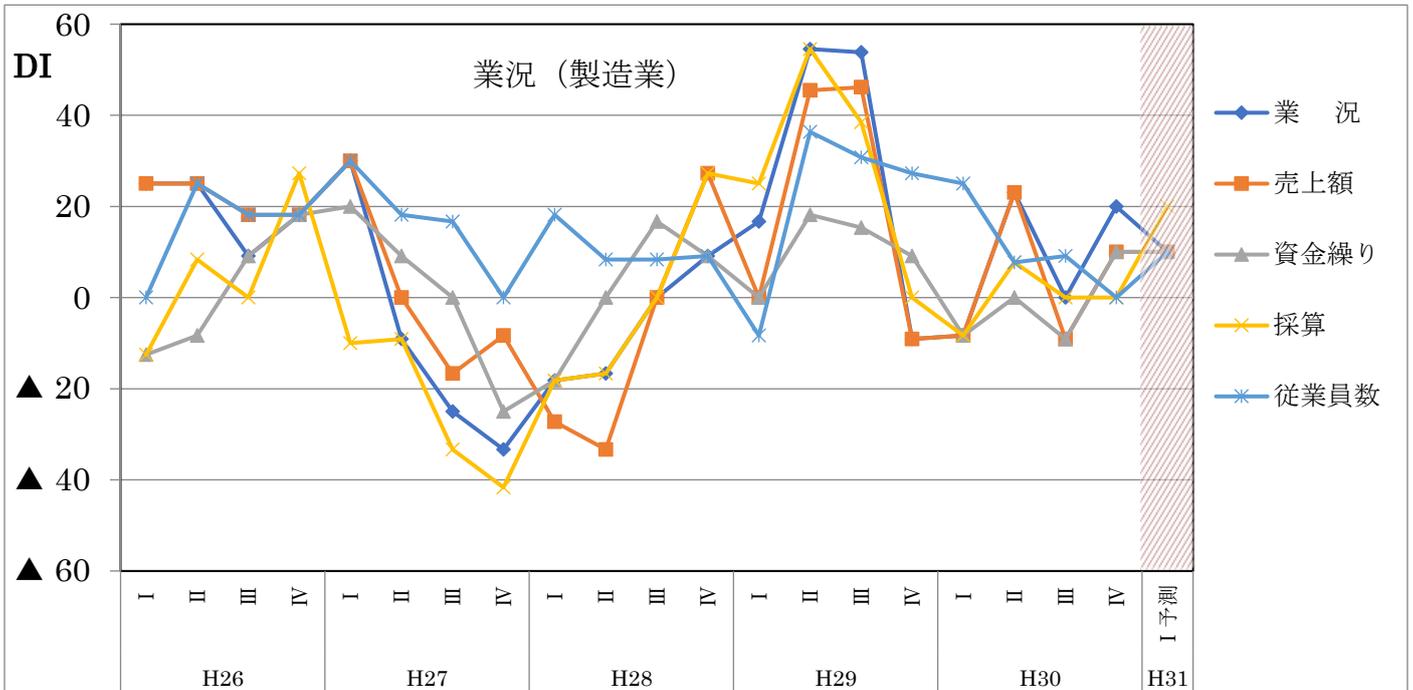
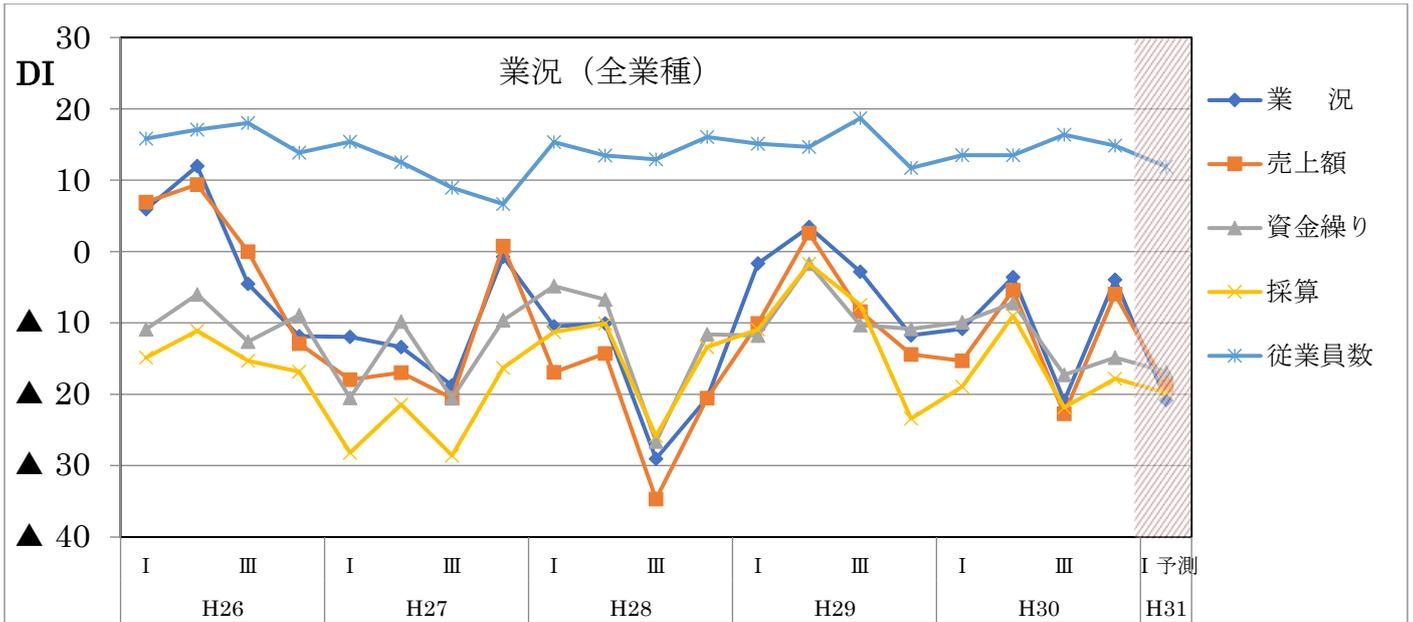


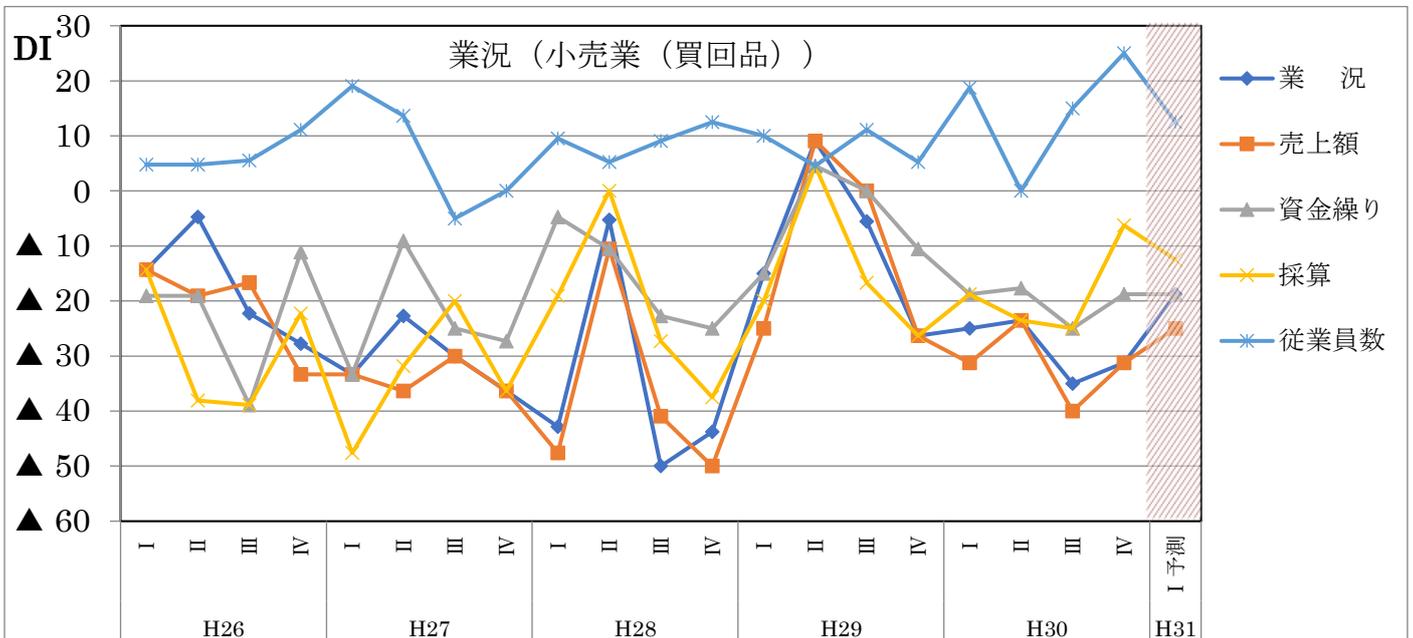
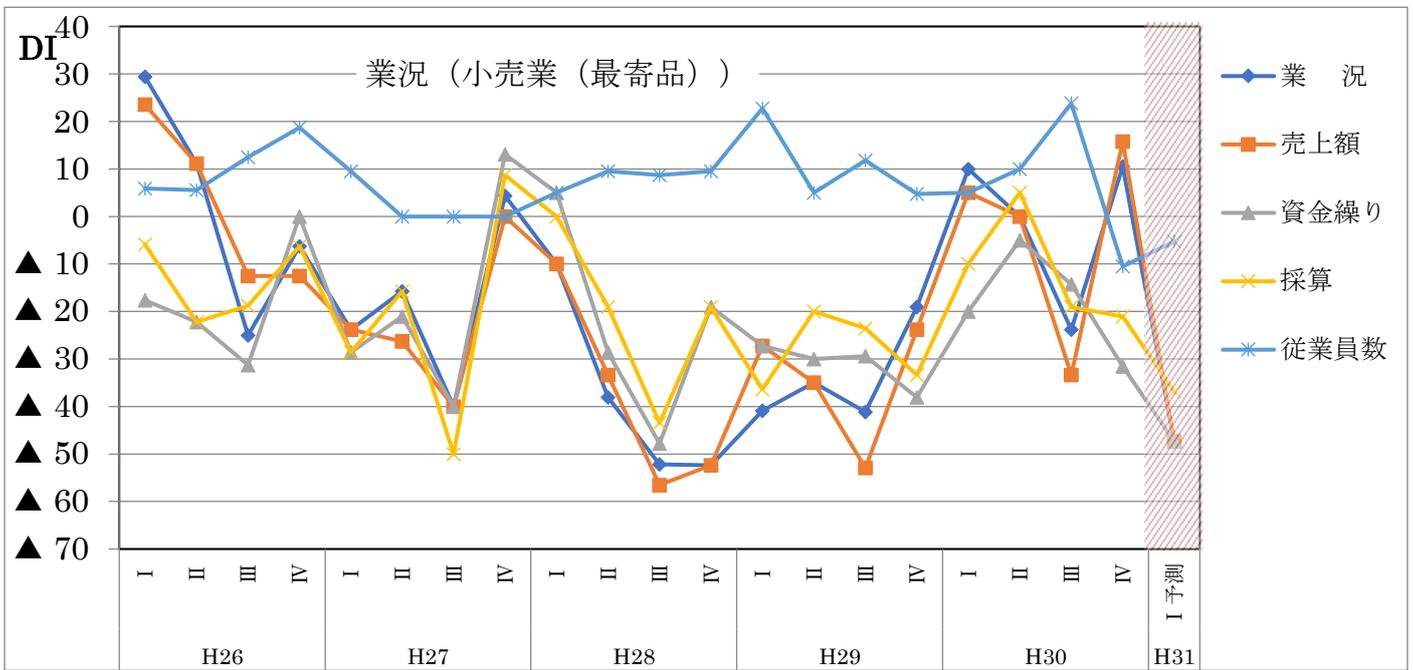
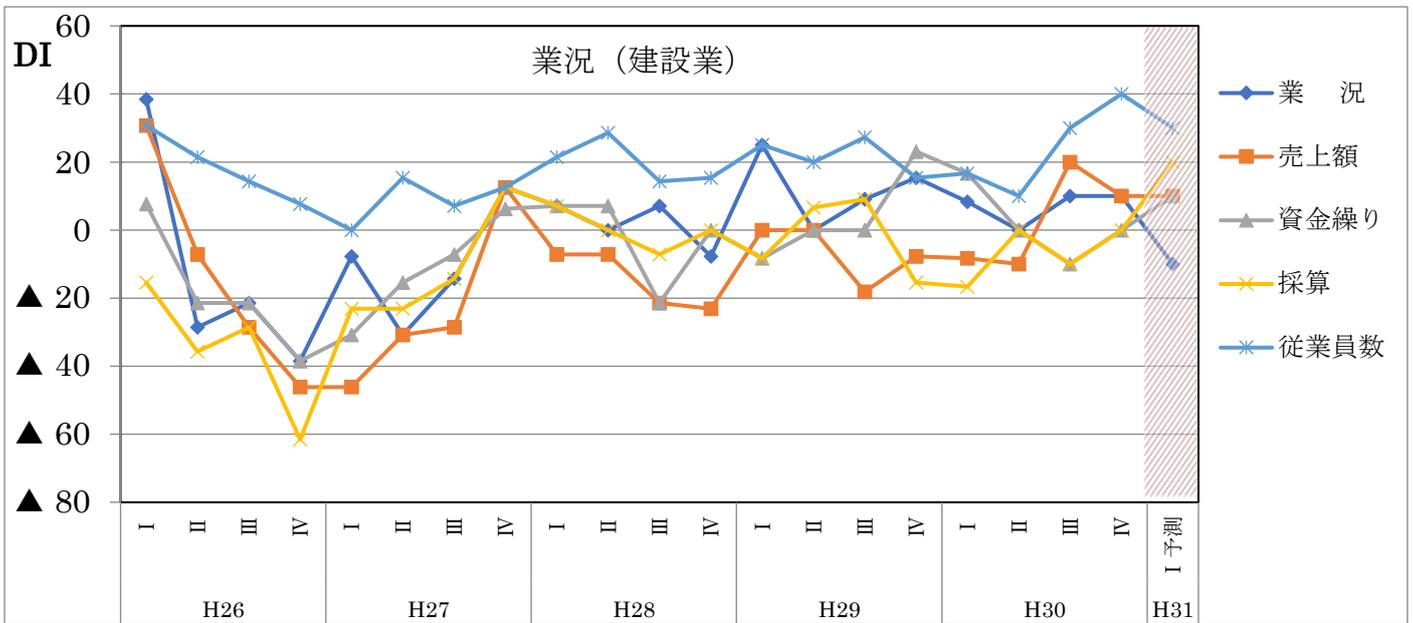
□設備投資の動向 説投資件数はO A機器 5 件、車両運搬具 2 件、建物 1 件、その他 2 件となっている。

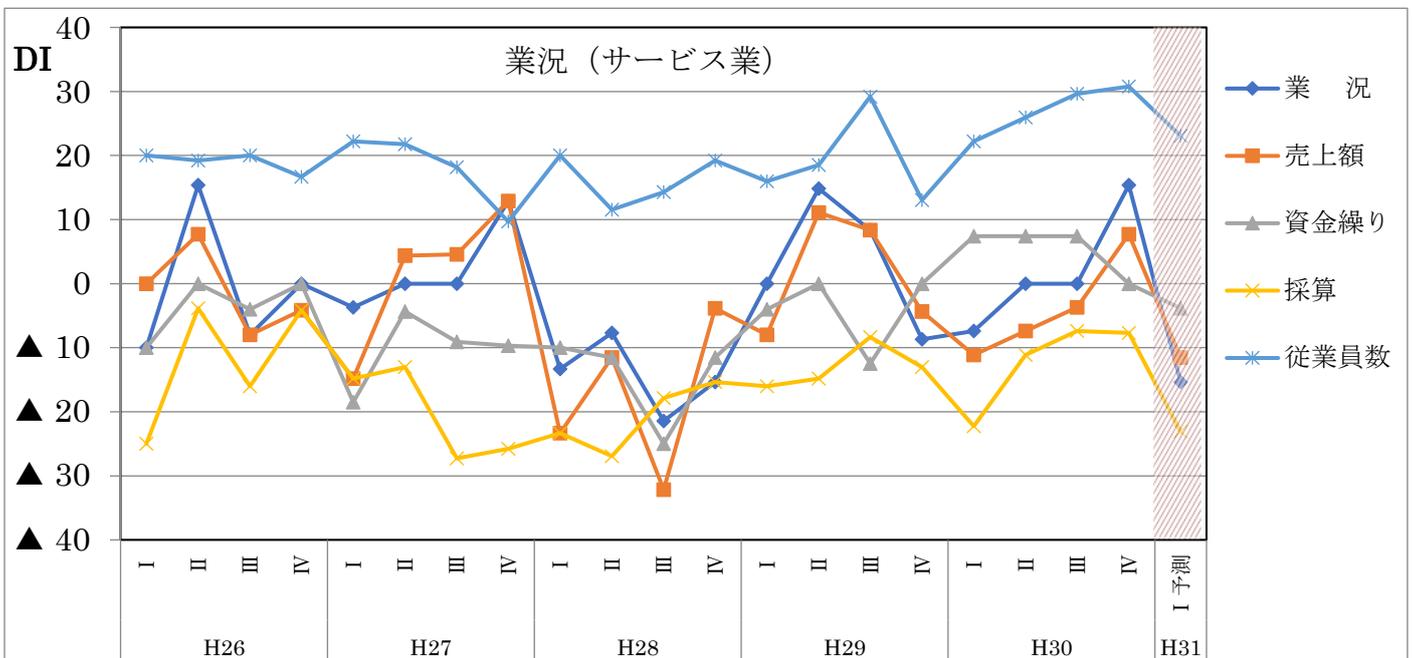
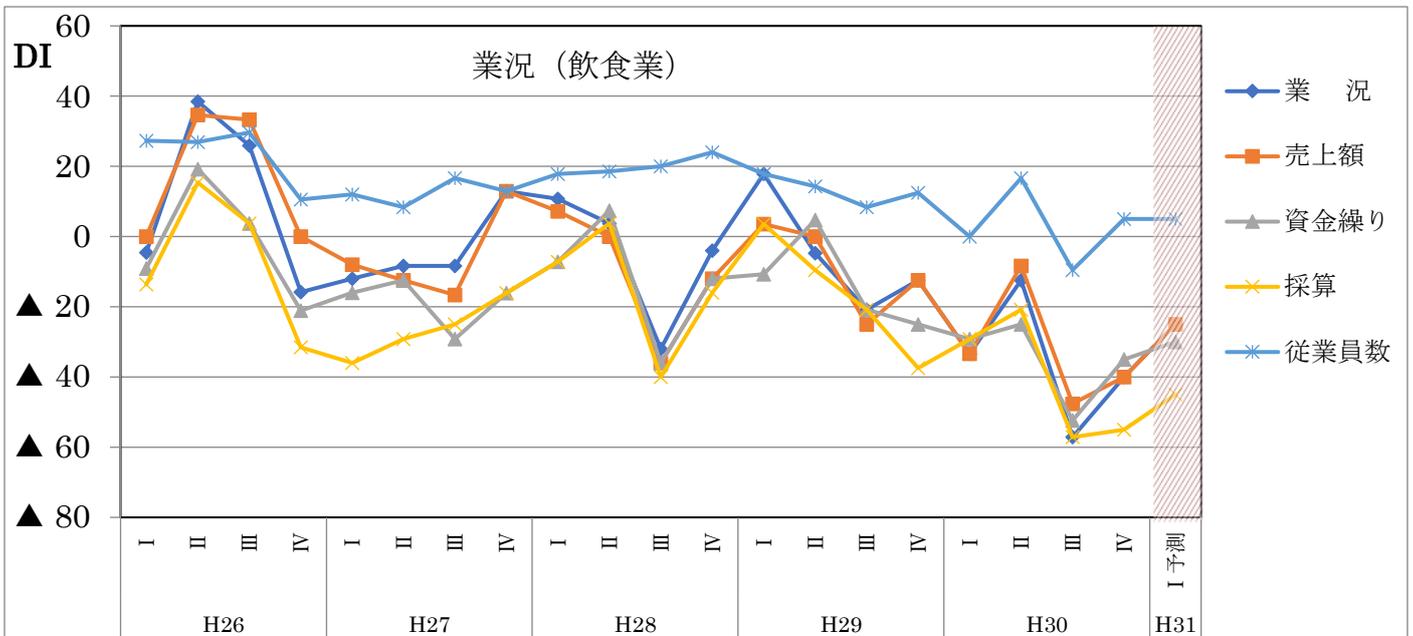
□経営上の問題点



《資料》5年分の推移







□設備投資

全業種	H26				H27				H28				H29				H30				H31
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	6	9	6	11	3	6	6	9	5	5	3
機械設備	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6	6	6	6	8	6	5	6	11	10	3
車輛運搬具	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	8	5	1	6	5	5	1	3	3	5	4
建物	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	5	5	4	4	5	5	3	6	1	5	3
その他	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	2	0	0	4	1	3	1	0	0	3	2

製造業	H26				H27				H28				H29				H30				H31
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	2	2	1	0	1	0	0	1	1	0	1
機械設備	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	2	1	2	0	2	3	0
車輛運搬具	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	2	1	0	2	1	0	0	1	0	2	1
建物	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0

建設業	H26				H27				H28				H29				H30				H31	
	I	II	III	IV	I予測																	
OA機器	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	1	2	0	1	2	0	0	0	0	0
機械設備	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
車輛運搬具	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	3	2	1	2	1	1	0	1	1	0	1	0
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H26				H27				H28				H29				H30				H31	
	I	II	III	IV	I予測																	
OA機器	2	2	1	2	1	0	0	0	0	3	1	2	1	3	0	2	2	3	1	0	0	0
機械設備	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	4	0	2	0	2	2	0	3	2	1	1	1
車輛運搬具	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
建物	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	2	1	2	1	0	2	1	1	0	2	1	1
その他	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0

小売業 (買回品)	H26				H27				H28				H29				H30				H31	
	I	II	III	IV	I予測																	
OA機器	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	4	2	1	1
車輛運搬具	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
建物	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0

飲食業	H26				H27				H28				H29				H30				H31	
	I	II	III	IV	I予測																	
OA機器	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0
機械設備	1	5	4	4	0	2	1	1	1	0	1	3	2	5	3	2	2	1	2	4	1	1
車輛運搬具	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	1	0	0
建物	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1
その他	0	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0

サービス業	H26				H27				H28				H29				H30				H31	
	I	II	III	IV	I予測																	
OA機器	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	2	3	1	4	2	3	1	3	2	5	2	2
機械設備	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0
車輛運搬具	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	2	0	0	1	2	2	2
建物	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1	1	1	1	3	2	1	2	1	1	1	1
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2